（別記様式第１号）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　　年　　月　　日

新型コロナウイルス感染症の影響による

家計急変に伴う授業料減免申請書

　群馬県立女子大学長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(申請者)学籍番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　印

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所

　　 (保証人)氏　名　　　　　　　　　　　　　　　印

住　所

申請者との続柄

　授業料の減免をお願いいたしたく、関係書類を添えて下記のとおり申請いたします。

　本申請にあたり、高等教育修学支援制度による授業料減免は受けていません。

記

１　申請の内容

令和４年度 前期分

　　　　　　　　　　　　　授業料　金額　　２６７,９００　円の 　半額免除

　　　　　　　　後期分

２　申請理由

　※新型コロナウイルスの影響を受けた人の続柄、職業、状況等について、収入減収前後の状況がわかるように具体的に記入してください。

　※申請者は学生本人です。

　※必要の無い文字を二重線で消して申請すること。

３　家族の状況　※別生計の場合は備考に「別生計」と記載のうえ「別生計理由書」を提出すること

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 続柄 | 氏　　　名 | 年齢 | 職業 | 在職期間 | 勤務先 | 備考 |
| 就学者を除く世帯員 | 父 |  |  |  |  |  |  |
| 母 |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 続柄 | 氏　　　名 | 年齢 | 在校学校・学年  (私・国・公の別記入) | 奨学金 | 減免 | 通学方法 |
| 就  学  者 | 本人 |  |  |  | 有・無 | 有・無 | 自宅・自宅外 |
|  |  |  |  | 有・無 | 有・無 | 自宅・自宅外 |
|  |  |  |  | 有・無 | 有・無 | 自宅・自宅外 |

４　家計基準

新型コロナウイルスの影響を受けた生計維持者(※)について、以下を記入してください。

記入のないものについては、令和元年の収入等により算定します。(失業手当等も計上すること)

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 学生との続柄 | 氏　　名 | 【給与収入】  3ヶ月分の給与収入  前期：2021年10月～2022年5月  後期：2022年4月～2022年9月  のうち連続した3ヶ月分 | 【商店・農業工業・個人経営等】  3ヶ月分の所得  前期：2021年10月～2022年5月  後期：2022年4月～2022年9月  のうち連続した3ヶ月分 | |
|  |  | 月分給与収入  円 | 月分収入　　　　　　　　　　　円 | 月分所得(＝収入-経費)  　　　　　　　　　円 |
| 月分給与収入  円 | 月分収入　　　　　　　　　　　円 | 月分所得(＝収入-経費)  　　　　　　　　　円 |
| 月分給与収入  円 | 月分収入　　　　　　　　　　　円 | 月分所得(＝収入-経費)  　　　　　　　　　円 |
| **3ヶ月分給与収入合計×４**  **年額(見込)　　　　 　　　　 　 円** | **3ヶ月分所得合計×４**  **年額(見込)　　　　　　　　　　　　　　円** | |
|  |  | 月分給与収入  円 | 月分収入 　　　　　　　円 | 月分所得(＝収入-経費)  　　　　　　　　　円 |
| 月分給与収入  円 | 月分収入 　　　　　　　円 | 月分所得(＝収入-経費)  　　　　　　　　　円 |
| 月分給与収入  円 | 月分収入 　　　　　 　　円 | 月分所得(＝収入-経費)  　　　　　　　　　円 |
| **3ヶ月分給与収入合計×４**  **年額(見込)　　　 円** | **3ヶ月分所得合計×４**  **年額(見込)　　　　　　　 円** | |

(※)生計維持者は原則父母２名。父又は母と死別・生別している場合には１名。ただし、再婚している場合は、再婚相手を含めた２名

５　公的支援の受給確認

公的支援を受給していますか。　　　　　　(　　はい　／　いいえ　　)

　　具体的な支援策の名称：

６　特記事項

　①母子家庭もしくは父子家庭ですか。　　　　(　　はい　／　いいえ　　)

　②自宅外通学者ですか。　　　　　　　　　　(　　はい　／　いいえ　　)

　③世帯に障がいをお持ちの方はいますか。　　(　　はい　／　いいえ　　)

添付書類チェックリスト　　　**※提出書類が不足している場合は、申請受理となりません。**

【１．必須書類】

●新型コロナウイルスの影響を受けた生計維持者の減少後の収入等がわかる書類

□（給与収入者）

　　　・新型コロナウイルス感染症の影響による家計急変後の、前期：2021年10月～2022年5月

後期：2022年4月～2022年9月　のうち連続する３か月分の給与明細の写し（３か月分×４で年間収入見込額を算出）

　　 ・新型コロナウイルス感染症の影響により失職した場合は、雇用保険被保険者離職票または雇用保険受給資格者証の写し(失業手当の金額が分かる書類を添付のこと)

□（商店・農業工業・個人経営等）

　　　・新型コロナウイルス感染症の影響による家計急変後の、前期：2021年10月～2022年5月　後期：2022年4月～2022年9月　のうち連続する３か月分の帳簿等（月次資産表、売上帳簿等）の写し（３か月分×４で年間所得見込額を算出）

●影響を受けた生計維持者以外の、収入のある世帯員全員の収入等がわかる書類(別生計は除く)

　　□　令和元年の所得と比較し変更が無かった場合：令和４年度所得(課税)証明書、令和３年源泉徴収票等

　　□　令和元年の所得と比較し、減少した場合：

前期：2021年10月～2022年5月　後期：2022年4月～2022年9月　のうち連続する３か月

分の給与明細の写し・帳簿等（月次資産表、売上帳簿等）の写し（３か月分×４で年間収入見

込額を算出）等

【２．公的支援を受給している場合】

□　国や地方公共団体が新型コロナウイルス感染症の感染拡大による収入減があった者を対象として実施した公的支援（税等の納付猶予も含む。）を受けた場合は、その受給証明書の写し

【３．生計維持者の所得が令和元年と比較し２分の１に減少した場合】

□　生計維持者の市町村が発行する所得証明書(収入額、所得額、市・県民税額、各種控除、扶養人数等が記載されている記載省略のない令和２年度所得（課税）証明書)

　　※令和元年の所得と比較し、半減を確認

【４．その他該当する希望者のみ提出する書類】

　□　同居の家族が別生計の場合、別生計理由書

　　　(例：同居の兄は働いて収入があるが、別生計)

□　本人が自宅外通学者の場合は、賃貸借契約書の写し(契約期間、契約内容、本人の居住が明確に分かるもの)

□　世帯員の中に障害のある者がいる場合は、障害者手帳等の写し

□　世帯員の中に長期療養中の者がいる場合は、医療費の領収書の写し

□　主たる家計支持者が別居している場合は、別居のために支出している金額が分かる書類の写し

□　火災、風水害、盗難等の被害を受けた世帯は、被害を受けた時期と内容及び将来長期にわたって支出増または収入減になると認められる年間金額を明記した任意様式書類

□　父母以外の者で収入を得ている世帯は、その事情を申告する任意様式書類